



市議団ニュース

編集／発行

公明党 越谷市議団

市役所 4F 市議団控室
TEL.963-9266 FAX.964-4917
E-mail : komei-k@jn2.so-net.ne.jp

暑中お見舞い申し上げます



日頃より皆様には、温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。
6月定例議会が、6月3日から6月19日まで開催されました。市長提出14議案（人事1件、一般12件、補正1件）は、慎重審議のうえ、全て可決されました。また議会人事にて、岡野英美議員が副議長に選任されました。

どこまでも生活現場に根差し、皆様の声を政策に練り上げて、その実現を図ることで、安心・安全で、希望あふれる越谷を目指して全力を尽くします。

今後とも、より一層のご支援をお願い申し上げます。



サンシティに設置されたエレベーターの視察をする市議団

～6月定例議会より～一般質問（要旨）

公明党越谷市議団から、橋詰昌児議員、畑谷茂議員が登壇し、皆様からの大切な声を質問させていただきました。その要旨を紹介します。

大人の風疹ワクチン予防接種費用の公費負担を早急に！

公明党越谷市議団は、大人の風疹予防ワクチン接種費用の公費負担の早期実現について、要望書を提出しました。（詳細は裏面）

Q. 大人への風疹予防接種費用の公費負担の早期実現について、早急に実施すべきと考えるが？

A. 市として、この度の流行を鑑み、妊婦が罹患すると発症の可能性のある、先天性風疹症候群の予防と風疹ワクチン接種に対する意識啓発を図るため、ワクチン費用の一部助成を早急に実施する。



ICT活用による災害に強い、安心・安全のまちづくりを！

Q. 地震や台風などの災害発生時における地方公共団体の業務をトータル的に支援できる「被災者支援システム」を導入すべきと考えるが？

A. システム構築に伴い、地理情報や住民情報との連携、ネットワークの考え方など幾つかの課題はあるが、平成26年度の導入を前提にシステムの選定をしてまいりたい。

Q. 災害発生時、通信網が途絶えた場合でも活用できる、スマホ向け「最寄りの避難所検索アプリ」の導入の考えは？

A. 災害発生時に果たす市の役割としましては、いかに確実に、有効な災害情報を提供していけるかが重要になることから、調査研究してまいりたい。



快適な生活環境をめざして

Q. 小型家電リサイクル法の成立を受けて本市の制度導入に対する市長の考えは？

A. 本市の実情に合った使用済み小型電子機器等のリサイクルを実施して参りたい。

Q. 公用車の交通安全向上と、安全なまちづくり創出の観点から公用車にドライブレコーダーを装備しては？

A. 先進導入自治体による効果や取り組み状況を踏まえながら調査研究をしてまいりたい。



公共交通網整備推進特別委員会は、閉会しました

当委員会は、本市における公共交通網の現状や課題、また、先進市の事例など、約1年にわたり調査を実施してきましたが、平成25年6月定例会の委員長報告において、公共交通網の整備推進に関する提言を行い、平成25年6月3日に閉会しました。

公共交通網の整備推進に関する提言の内容

- 1. 新たな交通施策を検討するための組織の設置について
道路状況や人口密度が低いなどの理由から路線バスの整備が進まない地域、いわゆる公共交通不便地域の新たな交通施策を検討するため、バス、タクシー等の交通事業者、利用者である市民、そして関係行政機関からなる検討組織を設置すること
- 1. 新たな交通施策を検討するための試験運行の実施について
公共交通不便地域における新たな交通施策の実現に向けた課題をより具体的に整理・検討するため、モデル的にコミュニティバスや乗合タクシー等の試験運行を実施すること
- 1. 新たな交通施策の導入に関するガイドラインの策定について
公共交通不便地域、移動制約者に配慮した新たな交通施策の導入を検討する場合の一定の条件や基準、ルールなどを定めたガイドラインを策定すること

公明党

おかの 英美	もりや とおる	はしづめ 昌児	竹内 えいじ	せが きょうこ	はたや 茂
市議会副議長	監査委員	総務常任委員長	建設常任副委員長	議会運営委員	民生常任委員
民生常任委員	市議団団長	東埼玉資源環境組合議員	農業委員	建設常任委員	越・松水道議員
☎964-7019	☎977-1997	☎989-1397	☎966-1015	☎989-6222	☎970-7593

市民気軽には

高齢者への思いやりと安心の施策の充実を！！

Q. 高齢者肺炎球菌ワクチンの公費助成についての考えは？

A. 他自治体における公費助成の状況は、全国で850自治体が、埼玉県内では44自治体が実施。市としては、国の動向をみながら対応してまいりたい。



Q. 高齢者の交通事故が増加している中、高齢者運転者の安全対策も必要と考えるが？

A. 市としては、警察署などの関係機関と協力しながら、交通安全講話や実践的な交通安全教室など、一人でも多くの高齢者に交通安全意識の普及・浸透がはかれるよう努めているが、「*有田市 高齢運転者標識」などの先進事例を参考に、調査・研究を進めてまいりたい。



※（有田市 高齢運転者標識：二輪車を運転する高齢者の事故防止が目的で、自転車やバイクにも高齢者であることを示すステッカー。和歌山県有田市独自の取り組み。）

その他の一般質問

- 太陽光発電設備への補助制度拡充について
- 公共施設の車いす利用者駐車場の青色カラー化について
- 信号機と公共トイレの音声案内について
- オストメイトの支援について
- エリアワンセグ（地域限定のデジタル放送）や地域W i M A X等での防災情報提供について
- 市立病院の電子カルテの災害時保全について
- 青少年の居場所づくりについて
- 受験生チャレンジ支援貸付事業について
- 税金滞納者の生活改善事業について
- 「モバイルレジ」サービスの導入について



6月定例議会提出議案より

主な議案：

「荻島保育所建設工事（建築）請負契約の締結について」

契約金額：1億5697.5万円、履行期限：平成26年3月14日

「財産の取得について（越谷市消防署谷中分署用地）」

面積：5,715.88平方メートル

取得予定価格：2億602万2,542円

「仮称 越谷市保健所建設工事 請負契約の締結について」

「市長及び副市長の給料の特例に関する条例制定について」

下水道使用料賦課漏れの事案に対する管理責任として、市長及び副市長の給料を、7月の一ヶ月間減額（市長-20%、副市長-15%）するためなど。

本庁舎等整備審議会が開催！

6月27日に本庁舎整備審議会 第2回会議が開催されました。「庁舎の現状と課題の把握」「庁舎に必用な機能や使いやすい庁舎の検討」「先進地視察について」などについて審議しました。

監査委員の欠員について

監査委員は、行財政の公正かつ効率的な運営を確保するために、地方自治法に基づいて設置されている独任制の機関です。

監査委員は、市の財務に関する事務の執行や市の経営に係る事業の管理、事務の執行について監査をします。

越谷市の監査委員の定数は4人です。

監査委員は、人格が高潔で、市の財務管理や事業の経営管理、その他の行政運営に関して優れた識見を有する者及び議員のうちから、議会の同意を得て市長が選任します。

市条例により議員から選任する監査委員は2人で、委員の任期は、識見を有する者は4年、議員のうちから選任される者は議員の任期です。

昨年6月から、議員選任の監査委員は1名で、1名欠員となっております。

7/1から「大人の風しん予防接種費用の助成」がスタートしました！

公明党越谷市議団は、5月27日（月）、市長に、「大人の風しんワクチン予防接種費用の公費負担の早期実現を求める要望書」を提出し「妊婦への感染を予防するため、妊娠を予定または希望する女性や、その夫等に対して予防接種費用の公費負担を早期に実施すること。」など強く要望しました。市長は「前向きに検討する」とし、その後6月議会での畑谷議員の一般質問にて公費負担する旨の答弁があり、7月1日から実施となりました。この大人の風しん予防接種費用の助成は、一人3,000円の助成で、4月1日までさかのぼって適用されます！

●対象者：

- ・女性：妊娠を予定し、又は希望する19歳以上50歳未満の方。
- ・男性：妊娠中の女性の夫等で19歳以上の方。

●助成金額：3,000円（一人1回限り）

●助成対象ワクチン：風しんワクチン、麻しん風しん混合ワクチン（MR）

●助成対象接種期間：平成25年4月1日から平成26年3月31日

※詳細は市HPまたは、市民健康課：048-978-3511 まで



市長に要望書を提出する市議団